

全国農業

NATIONAL
AGRICULTURAL
NEWS

新聞

2023年(令和5年)

3月3日 金曜日
月4回金曜日発行

関東

鳥獣害防止で研修 集落リーダー育成

山梨県

【山梨】県はこのほど、市町村、JAなどの担当者や市町村の推薦を受けた人を対象に「鳥獣害防止対策集落リーダー育成研修会」を開いた。写真。

研修は2部構成で行われ、1部では県総合農業技術センターの本田剛主任研究員が「鹿や猪は人に慣れて農作物を食い荒らす個体群と、人を恐れ山奥に生息する個体群に分かれていて、農作物被



害を減らすには里での捕獲を増やし、人を見ただけで逃げる性質にしていることが重要」と説明した。

2部では岡田斐けもの社中代表で、県鳥獣被害

対策専門員の山本圭介氏がハクビシンやアライグマの行動の特徴や被害状況、捕獲の注意点などを説明した。参加者からは「農作物を食い荒らす個体を捕獲するために、罠を仕掛ける場所を考えていきたい」との声が上がった。

県農業技術課では「鳥獣被害対策は、行政と農家や地域住民が連携して対策を行うことが重要。被害を減らしていくため、今回の研修で学んだことを活かし、地域での対策につなげていただきたい」としている。